

## 愛知県災害時歯科保健活動ガイドラインの概要について

### 1 ガイドライン作成の主旨

- 大規模災害発生時の保健活動の重要課題は「助かった命を守ること」であり、歯科保健の役割は、二次的健康被害の一つである誤嚥性肺炎による「避けられる死」を防ぐため、平時から歯科保健活動を円滑に展開する体制整備を図ることである。
- 本県では、平成 24（2012）年に「災害時口腔ケア支援活動ハンドブック」を作成し、県及び保健所の歯科保健担当者が、被災地域における口腔ケア支援活動を迅速かつ的確に行うための行動指針を示したが、市町村に関する記載はない。
- 過去の大規模災害において、行政歯科専門職は少数であることから、保健師をはじめとした他職種が歯科保健活動に従事する場合も多く、歯科医師会や歯科衛生士会などの関係団体による継続した支援が欠かせないことが明らかとなっている。
- そこで、現ハンドブックに市町村と関係団体の役割及び活動に係る記載を追記し、「愛知県災害時歯科保健活動ガイドライン」（以下、ガイドラインという。）を作成することとし、本県の災害時における歯科保健体制の強化を図るものとする。

### 2 ガイドライン作成のスケジュール

時 期	事務内容	概 要
<b>令和 2 年度</b>		
11 月 20 日	ワーキンググループ	意見交換
12～2 月	ワーキング委員への意見照会	意見集約
2 月	歯科口腔保健対策部会で報告	WG 開催概要の報告
<b>令和 3 年度</b>		
4～11 月	素案の作成（保健所）	原稿執筆
11 月 5 日	原稿執筆者ワーキング（保健所）	素案の検討
12 月 27 日	ワーキンググループ	原案の検討
1 月	ワーキング委員意見照会・調整	暫定版（案）の編集
2 月	歯科口腔保健対策部会	WG 開催概要・暫定版（案）の報告
<b>令和 4 年度（予定）</b>		
4 月 27 日	原稿執筆者ワーキング（保健所）	最終案作成に向けた修正
10 月 6 日	ワーキンググループ	各団体の活動の検討
1～2 月	ワーキング委員意見照会・調整	編集、完成
<b>1 月 30 日</b>	<b>歯科口腔保健対策部会</b>	<b>WG 開催概要・ガイドライン報告</b>
3 月	ガイドラインの完成	関係機関・団体へ通知 ホームページで公開